

情報に触れましょう。関わりましょう。調査に参加しましょう。

あなたの2020国勢調査 情報は守られます

2020国勢調査については、米国国勢調査局はオンラインでの回答を推奨しています。オンライン回答でも紙への記入でも、個人情報の保護は最優先とされます。

法律により、個人情報をその個人が不利になるように使用することは禁じられています。また、米国国勢調査局はセキュリティ対策を講じて、情報の処理のすべての段階で安全と保守を徹底しています。

機密性

合衆国法典第13編

合衆国法典第13編は、米国国勢調査局が、皆さんが提出した個人を確定可能な情報を他の政府機関、(移民局やその他方執行機関職員を含む)公式外部団体、および裁判所との共有を理由を問わず禁止しています。

国勢調査の宣誓

米国国勢調査局のすべての従業員は、生涯にわたり皆さんの個人識別情報を保護する宣誓をしており、いかなる理由でも提出された個人情報をその個人が不利になるように使用することは禁じられています。この法律に違反した場合、最高5年までの連邦懲役刑、または25万ドルの罰金、もしくはその両方で罰せられます。



サイバーセキュリティ保護

連邦サイバーセキュリティ強化法

2015年連邦サイバーセキュリティ強化法は、皆さんの情報およびデータを外的サイバーセキュリティのリスクから確実に保護するためのものです。皆さんの氏名、住所、電話番号は、決して開示または公開されません。

国勢調査活動キオスク

国勢調査オンライン回答のサポートが必要な方は、census.lacity.orgにてお近くの国勢調査活動キオスクをお探してください。



Los Angeles 市は、障害のある方々が市のプログラム、サービス、および施設に平等にアクセスできるよう、相応な便宜を提供します。要請は、市障害者部門まで、
eメール DOD.Contact@lacity.org または (213) 202-5668に、5営業日前までにご連絡ください。

Eric
Garcetti
@MayorOfLA



census.lacity.org
#2020Census

